デザイン

BASFのアジアパシフィック拠点のデザインを刷新

Read 1分

世界をリードするドイツの化学会社、BASFはアジアパシフィックの拠点である香港オフィスを新しい働き方に適応できるように再考し、そのデザインを一新しました。新たなスペースレイアウトでは多くの個室を削減し、常設および柔軟性のあるセッティングのスペースを見直し、不動産を最大限に有効活用しています。この変化を先導する経営陣は自らホットデスキングのセッティングに移行し、各フロアにはmedia:scapeテクノロジーを装備する部屋を設け、情報の共有化、イノベーションの助長、生産性の向上などコラボレーションを育成する環境が構築されています。また、というスペース予約システムを各スペースに設置し、ミーティングスペースの効率的な活用方法を実現しています。

Featured Products